

事業者名	アジア航測株式会社
本社所在地	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2
業種	建設コンサルタント、ソフトウェア、情報処理、航空測量
事業概要	アジア航測株式会社は、空間情報技術を基盤に、測量・解析・防災・環境・都市計画・再生可能エネルギーなど多分野でコンサルティングを行う技術系企業です。
事業活動エリア	全国
地方公共団体とのマッチングを望む分野	<p style="text-align: center;">高 ←————— 優先度 —————→ 低</p> <p>1 公共施設での太陽光発電 4 住宅・民間への太陽光発電普及</p> <p>2 風力発電 5 水素</p> <p>3 森林管理・活用・生物多様性</p> <p style="text-align: center;">その他 : <u>ゾーニング、促進区域検討</u></p>
企業URL	https://www.ajiko.co.jp/
地域づくりに貢献する「地域脱炭素」を通じて、実現したい社会像	GIS・リモートセンシング技術を活用し、再生可能エネルギー導入支援や脱炭素ロードマップ策定、森林評価や気候変動に伴う災害リスク評価を通じて、自治体と連携し強靱で持続可能な地域社会の実現に貢献します。
地方公共団体の脱炭素の目標や課題に対して提供可能なソリューション	<p>当社は、GIS・リモートセンシング技術を活用し、地域特性に応じた再生可能エネルギー導入支援を行っております。特に、公共施設への太陽光発電や風力発電の導入に関心を持つ自治体に対して、地理空間情報を活用した導入可能性調査、ゾーニング計画、災害リスク評価などを通じて、実効性の高い脱炭素施策の立案・導入支援します。</p> <p>多くの自治体では、施設の老朽化や財政的制約を背景に、再エネ導入に向けた現実的なステップを模索しています。当社は、施設ごとの設置適性評価や全体計画、コーポレートPPAなどの財政負担を抑えた導入スキームの提案を通じて、導入の実現性を高める支援が可能です。</p> <p>風力発電については、地域資源の活用や域内循環の促進を目指す自治体に対し、風況解析や立地適性評価を通じて、導入可能性の検討を支援します。既存設備の域外売電に偏るケースでは、地産地消モデルの構築や地域新電力との連携支援を通じて、地域内経済への波及効果を高める提案が可能です。</p> <p>水素については、施設計画策定実績及びプラント製造メーカーとのコネクションを有しており、水素利活用を目指す自治体に対し、計画、導入可能性検討を支援します。</p> <p>また、災害時の電源確保や地域経済の活性化を目指す自治体に対しては、分散型電源や系統用蓄電池等の導入支援を行い、地域のレジリエンス向上にも貢献します。</p> <p>当社は、単なる技術提供にとどまらず、自治体の目標達成に向けた伴走型支援を通じて、持続可能な地域社会の実現に貢献します。地域資源を最大限に活かし、自治体と共に脱炭素の未来を築いていくことを目指します。</p>
地方公共団体との連携実績	公共施設太陽光導入可能性調査（岩手県一戸町、宮城県岩沼市、静岡県焼津市、大阪府門真市ほか）、再生可能エネルギーのゾーニング計画（北海道せたな町、岩手県宮古市、栃木県那須塩原市、栃木県日光市ほか）、営農型太陽光発電施設の導入検討（長崎県松浦市）、地上設置型太陽光発電施設の導入検討（群馬県前橋市）